

令和 2 年度

白子町ガス事業特別会計歳入歳出予算書

白 子 町



## 令和2年度白子町ガス事業特別会計歳入歳出予算

(総則)

第1条 令和2年度白子町ガス事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	期末ガス供給戸数	2, 930 戸
(2)	年間ガス販売量	3, 400, 000 m <sup>3</sup>
(3)	一日平均ガス販売量	9, 315 m <sup>3</sup>

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(収入)

第1款	ガス事業収益	337, 046 千円
第1項	製品売上	315, 132 千円
第2項	営業雑収益	13, 523 千円
第3項	営業外収益	8, 388 千円
第4項	特別利益	3 千円

(支出)

第1款	ガス事業費用	323, 286 千円
第1項	売上原価	136, 142 千円
第2項	供給販売費	139, 054 千円
第3項	一般管理費	32, 529 千円
第4項	営業雑費用	12, 613 千円
第5項	営業外費用	1, 945 千円
第6項	特別損失	3 千円
第7項	予備費	1, 000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおり定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額124,319千円は、過年度分損益勘定留保資金956千円、当年度分損益勘定留保資金79,386千円、建設改良積立金32,362千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額11,615千円で補てんする。)

(収入)

第1款 資本的収入	30,001千円
第1項 企業債	30,000千円
第2項 工事負担金	1千円

(支出)

第1款 資本的支出	154,320千円
第1項 建設改良費	144,721千円
第2項 企業債償還金	9,599千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおり定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
経年管対策事業	30,000千円	証書借入	4.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金については、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融資条件による。 (ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利債に借り換えることができる。)

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、10,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項目の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 売上原価、供給販売費、一般管理費、営業雑費用、営業外費用
- (2) 建設改良費、企業債償還金

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 53,703千円と定める。

(たな卸資産購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、2,750千円と定める。

令和2年 3月10日提出

白子町長 林 和 雄

## 令和2年度白子町ガス事業特別会計予算実施計画

### 収益的収入及び支出

#### 収入

款	項	目	予算額	説明
1. ガス事業収益			337,046	(仮受消費税等 29,880)
	1. 製品売上		315,132	(仮受消費税等 28,649)
		1. ガス売上	315,132	3,400,000m <sup>3</sup> × 84.26円 (平均認可単価) × 1.1
	2. 営業雑収益		13,523	(仮受消費税等 1,230)
		1. 受注工事収益	13,145	新設工事20件 増設工事30件 内管入替工事35件等
		2. その他営業雑収益	378	内管修理5件 ガス栓取付手数料20件等
	3. 営業外収益		8,388	(仮受消費税等 1)
		1. 受取利息	41	定期預金利息40 普通預金利息1
		2. 長期前受金戻入	8,346	負担金8,150 補助金196
		3. 雑収入	1	
	4. 特別利益		3	
		1. 固定資産売却益	1	
		2. 過年度損益修正益	1	
		3. その他特別利益	1	

支出

単位：千円

款	項	目	予算額	説明
1. ガス事業費用			323,286	(仮払消費税等 17,723)
	1. 売上原価		136,142	(仮払消費税等 12,376)
		1. ガス売上原価	136,142	当期製品仕入高(販売量) 3,400,000m <sup>3</sup> 勘定外 30,000m <sup>3</sup> 自家使用高 6,000m <sup>3</sup>
	2. 供給販売費		139,054	(仮払消費税等 2,607)
		1. 給料	15,879	5級 2人 4級 1人 3級 1人
		2. 手当	5,955	扶養手当498 時間外手当706 通勤手当201 児童手当265 期末勤勉手当4,285
		3. 賞与引当金繰入額	2,125	令和2年12月～令和3年3月分
		4. 法定福利費	4,843	職員共済組合負担金等
		5. 厚生福利費	11	作業服等
		6. 退職給与金	3,503	総合事務組合負担金
		7. 修繕費	3,472	マイコンメーター修理165 本支管破損箇所修理2,200 ガスクロ定期点検744 ガス漏れ検知器定期点検66 ガス濃度計定期点検33 その他修繕264
		8. 修繕引当金繰入額	4,000	ガスメーター有効期限切引当金
		9. 特別修繕引当金繰入額	4,000	ガスホルダー修繕引当金
		10. 電力料	74	従量電灯B(30A)
		11. 使用ガス費	4	熱量測定用
		12. 消耗品費	4,538	マイコンメーター(6号)286 印刷製本費988 付臭剤624 ガソリン代324 その他保安用消耗品2,316

支出

単位：千円

款	項	目	予算額	説明
		13. 旅費	73	
		14. 通信費	492	納付書等郵送料金
		15. 委託作業費	19,210	定期保安検査2,050 本支管漏えい調査2,800 導管図更新作業1,540 検針業務3,814 その他保安業務委託料等9,006
		16. 手数料	652	口座振替手数料等
		17. 保険料	65	ガス事業者賠償責任保険料50 自動車保険料等15
		18. 賃借料	52	供給設備敷地賃借料
		19. たな卸減耗費	1	
		20. 負担金	15	
		21. 雑費	99	会費・教育費等
		22. 減価償却費	85,130	構築物32 機械装置266 導管84,499 ガスメーター55 工具器具備品44 ガスホルダー234
		23. 固定資産除却費	1,800	
		24. 貸倒引当金繰入額	540	回収不能ガス料金等見込額
		25. 労務費控除項目	△ 17,479	受注工事原価振替△648 導管振替△16,831
	3. 一般管理費		32,529	(仮払消費税等 964)
		1. 報酬	296	運営委員6名
		2. 給料	9,714	7級 1人 4級 1人
		3. 手当	4,860	扶養手当78 管理職手当576 管理職特別勤務手当96 時間外手当276 通勤手当48 期末勤勉手当2,721 宿日直手当1,065
		4. 賞与引当金繰入額	1,370	令和2年12月～令和3年3月分

支出

単位：千円

款	項	目	予算額	説明
		5. 法定福利費	3,015	職員共済組合負担金等
		6. 厚生福利費	55	寝具等クリーニング33 常備薬・宿直用寝具等購入代22
		7. 退職給与金	2,143	総合事務組合負担金
		8. 修繕費	648	公用車車検費用
		9. 電力料	621	低圧電力(2Kw) 132 従量電灯B(40A) 489
		10. 使用ガス費	238	事務所用
		11. 水道料	44	
		12. 消耗品費	471	事務用品216 印刷製本費112 その他消耗品143
		13. 旅費	124	
		14. 通信費	674	電話料金等
		15. 委託作業費	1,837	システム保守費用等1,143 事務所管理費用694
		16. 手数料	1,088	システム利用料1,056 法定検査手数料10 その他22
		17. 保険料	216	建物保険料34 自動車保険料等182
		18. 賃借料	3,792	システム借上料3,707 事務機器等借上料85
		19. たな卸減耗費	10	
		20. 租税課金	70	自動車重量税等
		21. 負担金	811	日本ガス協会及び各種協議会等負担金
		22. 雑費	216	会議・教育費40 交際費100 その他雑費76
		23. 減価償却費	216	建物170 構築物9 工具器具備品37
	4. 営業雑費用		12,613	(仮払消費税等 1,084)
		1. 受注工事原価	12,301	新設工事20件 増設工事33件 内管入替等工事48件 労務費振替648
		2. その他営業雑費用	312	内管修理 ガス器具用コード等

支出

単位：千円

款	項	目	予算額	説明
	5. 営業外費用		1,945	(仮払消費税等 692)
		1. 企業債利息	953	H20～R元年度借入分
		2. 消費税及び地方消費税	692	
		3. 雑支出	300	補償費
	6. 特別損失		3	
		1. 固定資産売却損	1	
		2. 過年度損益修正損	1	
		3. その他特別損失	1	
	7. 予備費		1,000	
		1. 予備費	1,000	

資本的收入及び支出

収入

単位：千円

款	項	目	予算額	説明
1. 資本的收入			30,001	(仮受消費税等 1)
	1. 企業債		30,000	
		1. 企業債	30,000	
	2. 負担金		1	(仮受消費税等 1)
		1. 工事負担金	1	

支出

単位：千円

款	項	目	予算額	説明	
1. 資本的支出			154,320	(仮払消費税等 11,616)	
	1. 建設改良費		144,721	(仮払消費税等 11,616)	
		1. 導管		124,393	【本支管】 新設2,200 入替79,915 供給改善7,722 【供給管】 新設3,740 入替13,200 労務費振替(2人分) 16,831 設計積算システム賃借785
			2. 工具器具及び備品	20,328	ハードウェア等導入費用
	2. 企業債償還金		9,599		
		1. 企業債償還金	9,599		

## 給 与 費 明 細 書

### 1. 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	退職給与金 (千円)	計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)			
本 年 度	6	6	296	25,593	14,310	40,199	7,858	5,646	53,703
前 年 度	6	6	246	25,276	13,918	39,440	7,725	5,644	52,809
比 較	0	0	50	317	392	759	133	2	894

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養	管 理 職	管 理 職	通 勤	住 居	児 童	期 末 勤 勉	宿 日 直	時 間 外
		手 当	手 当	特 別 勤 務 手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	勤 務 手 当
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	本 年 度	576	576	96	249	0	265	10,501	1,065	982
	前 年 度	516	576	54	249	0	300	10,349	958	916
	比 較	60	0	42	0	0	△ 35	152	107	66

※期末勤勉手当には、賞与引当金繰入額 3,495千円を含む。

### (1) 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	退職給与金 (千円)	計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)			
本 年 度	6	6	296	25,593	14,310	40,199	7,858	5,646	53,703
前 年 度	6	6	246	25,276	13,918	39,440	7,725	5,644	52,809
比 較	0	0	50	317	392	759	133	2	894

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養	管 理 職	管 理 職	通 勤	住 居	児 童	期 末 勤 勉	宿 日 直	時 間 外
		手 当	手 当	特 別 勤 務 手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	勤 務 手 当
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	本 年 度	576	576	96	249	0	265	10,501	1,065	982
	前 年 度	516	576	54	249	0	300	10,349	958	916
	比 較	60	0	42	0	0	△ 35	152	107	66

## (2) 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	退職給与金 (千円)	計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)			
本 年 度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前 年 度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
比 較	0	0	0	0	0	0	0	0	0

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養	管 理 職	管 理 職	通 勤	住 居	児 童	期 末 勤 勉	宿 日 直	時 間 外
		手 当 (千円)	手 当 (千円)	特 別 勤 務 手 当 (千円)	手 当 (千円)					
	本 年 度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	前 年 度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	比 較	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※期末勤勉手当には、賞与引当金繰入額 3,495千円を含む。

## 2. 給料及び手当の増減額の明細

(単位：千円)

区 分	増減額	増 減 事 由 別	内 訳	説 明	備 考	
給 料	317	昇給昇格に伴う増減分	303		職員の状況 本年度 6人 前年度 6人	
		給与改定に伴う増減分	14			
手 当	392	昇給昇格に伴う増減分	47	期末勤勉手当	33	採用・退職の状況 なし
				時間外勤務手当	14	
		給与改定に伴う増減分	120	期末勤勉手当	119	
				時間外勤務手当	1	
		その他の増減分	225	扶養手当	60	
				管理職特別勤務手当	42	
				児童手当	△ 35	
宿日直手当	107					
		時間外勤務手当	51			

3. 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当りの給与

区 分		事務・技術職
令和2年4月1日現在	平均給料月額(円)	355,450
	平均給与月額(円)	390,906
	平均年齢(歳)	47.5
平成31年4月1日現在	平均給料月額(円)	351,050
	平均給与月額(円)	373,352
	平均年齢(歳)	46.5

(2) 初任給

(単位：円)

区 分	事務・技術職	一般会計の制度	
		行政職	
高校卒	154,900	154,900	
大学卒	182,200	182,200	

(3) 級別職員数

区 分	事務・技術職	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
令和2年4月1日現在	職員数(人)			1	2	2		1	6
	構成比(%)			16.7	33.3	33.3		16.7	100.0
平成31年4月1日現在	職員数(人)			1	2	2		1	6
	構成比(%)			16.7	33.3	33.3		16.7	100.0

(等級の基準となる職務)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
事務・技術職	主事補・技師補	主事・技師	主任主事・主任技師	係長・副主査	主査	課長補佐・副主幹	課長・主幹

(4) 昇給

(単位：人、%)

区 分	職員数(A)	昇給に係る職員数(B)	号級数別内訳		比率(B)/(A)
			1号給	4号給	
本年度	6	6	1	5	100.0
前年度	6	6	1	5	100.0

(5) 期末・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職制上の段階・職務の 等級による加算措置	備 考
	6月 (月分)	12月 (月分)			
本 年 度	2.250	2.250	4.50	有	
前 年 度	2.225	2.225	4.45	有	
一 般 会 計 の 制 度	2.250	2.250	4.50	有	

(6) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度額 (月分)	そ の 他 の 加 算 措 置	備 考
支 給 率	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2~45%加算)	
一 般 会 計 の 制 度	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2~45%加算)	

(7) 地域手当

支給対象地域	全域
支 給 率 (%)	—
支 給 対 象 職 員 数 (人)	6
一 般 会 計 の 制 度 (%)	—

(8) その他の手当

区分	一 般 会 計 の 制 度 と の 異 同	差 異 の 内 容
扶養手当	同 じ	
住居手当	同 じ	
通勤手当	同 じ	

## 令和2年度白子町ガス事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益（△は損失）	2,902,000
減価償却費	85,346,000
長期前受金戻入額	△ 8,346,000
受取利息及び受取配当金	△ 41,000
支払利息	953,000
資産減耗費	1,801,000
売掛金の増減額（△は増加）	850,136
未収金の増減額（△は増加）	0
未払金の増減額（△は減少）	1,950,000
棚卸資産の増減額（△は増加）	312,000
引当金の増減額（△は減少）	5,114,293
小計	<u>90,841,429</u>
利息及び配当金の受取額	41,000
利息の支払額	△ 953,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>89,929,429</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 133,105,000
工事負担金による収入	1,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 133,104,000</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等の企業債による収入	30,000,000
建設改良等の企業債償還による支出	△ 9,599,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>20,401,000</u>
資金増加額（又は減少額）	△ 22,773,571
資金期首残高	205,371,990
資金期末残高	<u><u>182,598,419</u></u>

# 令和2年度白子町ガス事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位：円)

## 資 産 の 部

### 1 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ 供給設備	2,444,053,153		
減価償却累計額	<u>1,523,038,491</u>	921,014,662	
ロ 業務設備	80,673,465		
減価償却累計額	<u>76,440,759</u>	<u>4,232,706</u>	
有形固定資産合計			925,247,368

#### (2) 無形固定資産

イ 電話加入権		<u>235,000</u>	
無形固定資産合計			235,000

#### (3) 投資その他の資産

イ その他投資		<u>62,740</u>	
投資その他の資産合計			<u>62,740</u>

固定資産合計 925,545,108

### 2 流動資産

(1) 現金・預金	182,598,419		
(2) 売掛金	37,159,049		
(3) 未収金	497,646		
(4) 貸倒引当金	△540,000		
(5) 製品	92,931		
(6) 貯蔵品	<u>23,243,987</u>		

流動資産合計 243,052,032

資 産 合 計 1,168,597,140

負債の部

3	固定負債		
	(1) 企業債	201,437,662	
	(2) 引当金	22,000,000	
	固定負債合計		223,437,662
4	流動負債		
	(1) 企業債	12,670,816	
	(2) 未払金	37,547,000	
	(3) 前受金	15,059,963	
	(4) 引当金	7,495,000	
	流動負債合計		72,772,779
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金	255,672,684	
	(2) 収益化累計額	△202,084,123	
	繰延収益合計		53,588,561
	負債合計		<u>349,799,002</u>

資本の部

6	資本金		
	(1) 資本金		
	イ 繰入資本金	130,792,000	
	ロ 組入資本金	483,284,223	
	資本金合計		614,076,223
	資本金合計		<u>614,076,223</u>
7	剰余金		
	(1) 利益剰余金		
	イ 減債積立金	13,250,000	
	ロ 利益積立金	75,000,000	
	ハ 建設改良積立金	75,479,151	
	ニ 当年度未処分利益剰余金	40,992,764	
	利益剰余金合計		204,721,915
	剰余金合計		<u>204,721,915</u>
	資本合計		<u>818,798,138</u>
	負債資本合計		<u><u>1,168,597,140</u></u>

## 注 記

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

償却の方法 定額法による。

主な耐用年数

建物	10～20年
構築物	10～20年
機械及び装置	10～15年
導管	13年
ガスホルダー	20年
ガスメーター	7～10年
車両及び運搬具	4～5年
工具器具及び備品	3～15年

#### 2. 引当金の計上方法

##### (1) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（令和2年12月から令和3年3月までの4カ月分）を賞与引当金繰入額として計上しています。

##### (2) 修繕引当金

ガスメーターの定期交換時の支出に備えるため、次回交換見積額を交換までの期間に配分して計上しています。

##### (3) 特別修繕引当金

ガスホルダーの定期修繕時の支出に備えるため、次回修繕見積額を修繕までの期間に配分して計上しています。

##### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、税法基準により回収不能見込額を計上しています。

#### 3. 消費税等の会計処理方法

##### (1) 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式としています。

## 令和元年度白子町ガス事業予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位:円)

1. 営業収益			
(1) 製品売上			
イ ガス売上		286,483,000	
(2) 営業雑収益			
イ 受注工事収益	11,449,000		
ロ 器具販売収益	56,000		
ハ その他営業雑収益	<u>379,000</u>	<u>11,884,000</u>	<u>298,367,000</u>
2. 営業費用			
(1) 売上原価		123,186,000	
(2) 供給販売費		136,153,000	
(3) 一般管理費		29,465,000	
(4) 営業雑費用			
イ 受注工事原価	10,954,000		
ロ 器具販売原価	50,000		
ハ その他営業雑費用	<u>324,000</u>	<u>11,332,000</u>	<u>300,136,000</u>
営業利益(損失)			(1,769,000)

3. 営業外収益			
(1) 受取利息	41,000		
(2) 長期前受金戻入	<u>7,777,000</u>	<u>7,818,000</u>	
4. 営業外費用			
(1) 企業債利息	1,030,000		
(2) 雑支出	<u>300,000</u>	<u>1,330,000</u>	
営業外利益(損失)			<u>6,488,000</u>
經常利益(損失)			<u>4,719,000</u>
5. 特別利益			
(1) 固定資産売却益	1,000		
(2) 過年度損益修正益	1,000		
(3) その他特別利益	<u>1,000</u>	<u>3,000</u>	
6. 特別損失			
(1) 固定資産売却損	1,000		
(2) 臨時損失	1,000		
(3) 過年度損益修正損	<u>1,000</u>	<u>3,000</u>	<u>0</u>
当年度純利益(損失)			4,719,000
前年度繰越利益剰余金			<u>1,009,422</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>5,728,422</u></u>

## 令和元年度白子町ガス事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位:円)

### 資 産 の 部

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 供給設備	2,346,733,153		
減価償却累計額	<u>△1,471,892,491</u>	874,840,662	
□ 業務設備	80,673,465		
減価償却累計額	<u>△76,224,759</u>	<u>4,448,706</u>	
有形固定資産合計			879,289,368
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		<u>235,000</u>	
無形固定資産合計			235,000
(3) 投資その他の資産			
イ その他投資		<u>62,740</u>	
□ 投資その他の資産合計			<u>62,740</u>
固定資産合計			879,587,108
2 流動資産			
(1) 現金・預金			205,371,990
(2) 売掛金			38,009,185
(3) 未収金			497,646
(4) 貸倒引当金			△26,527
(5) 製品			92,931
(6) 貯蔵品			<u>23,555,987</u>
流動資産合計			<u>267,501,212</u>
資 産 合 計			<u><u>1,147,088,320</u></u>

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債		184,108,828	
(2) 引当金		18,000,000	
固定負債合計			202,108,828
4 流動負債			
(1) 企業債		9,598,650	
(2) 未払金		35,597,000	
(3) 前受金		15,059,963	
(4) 引当金		6,894,180	
流動負債合計			67,149,793
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		255,671,684	
(2) 収益化累計額		△193,738,123	
繰延収益合計			61,933,561
負債合計			331,192,182

資本の部

6 資本金			
(1) 資本金			
イ 繰入資本金	130,792,000		
ロ 組入資本金	483,284,223		
資本金合計		614,076,223	614,076,223
7 剰余金			
(1) 利益剰余金			
イ 減債積立金	13,250,000		
ロ 利益積立金	75,000,000		
ハ 建設改良積立金	107,841,493		
ニ 当年度未処分利益剰余金	5,728,422		
利益剰余金合計		201,819,915	
剰余金合計			201,819,915
資本合計			815,896,138
負債資本合計			1,147,088,320

## 注 記

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

償却の方法 定額法による。

主な耐用年数

建物	10～20年
構築物	10～20年
機械及び装置	10～15年
車両及び運搬具	4～5年
工具器具及び備品	3～15年

#### 2. 引当金の計上方法

##### (1) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額(令和元年12月から令和2年3月までの4カ月分)を賞与引当金繰入額として計上しています。

##### (2) 修繕引当金

ガスメーターの定期交換時の支出に備えるため、次回交換見積額を交換までの期間に配分して計上しています。

##### (3) 特別修繕引当金

ガスホルダーの定期修繕時の支出に備えるため、次回修繕見積額を修繕までの期間に配分して計上しています。

##### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、税法基準により回収不能見込額を計上しています。

#### 3. 消費税等の会計処理方法

##### (1) 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式としています。